



トヨタ紡織の はじまりとこれから

- 005 私たちの原点
- 006 ビジネスモデル
- 007 3つの強み
- 008 豊田綱領から紡ぐVision

編集方針

●トヨタ紡織のはじまりとこれから

- 私たちの原点
- ビジネスモデル
- 3つの強み
- 豊田綱領から紡ぐVision

価値創造ストーリー

目指す姿の具体化

戦略

2030年インテリアスペースクリエイターを目指して

社会課題の解決に貢献する

中期経営計画を遂行する

財務・非財務を戦略的に管理する

資本

イノベーションを生み出す強み

環境・社会

持続的な価値創造の基盤

ガバナンス

強靱なグローバル経営基盤の確立

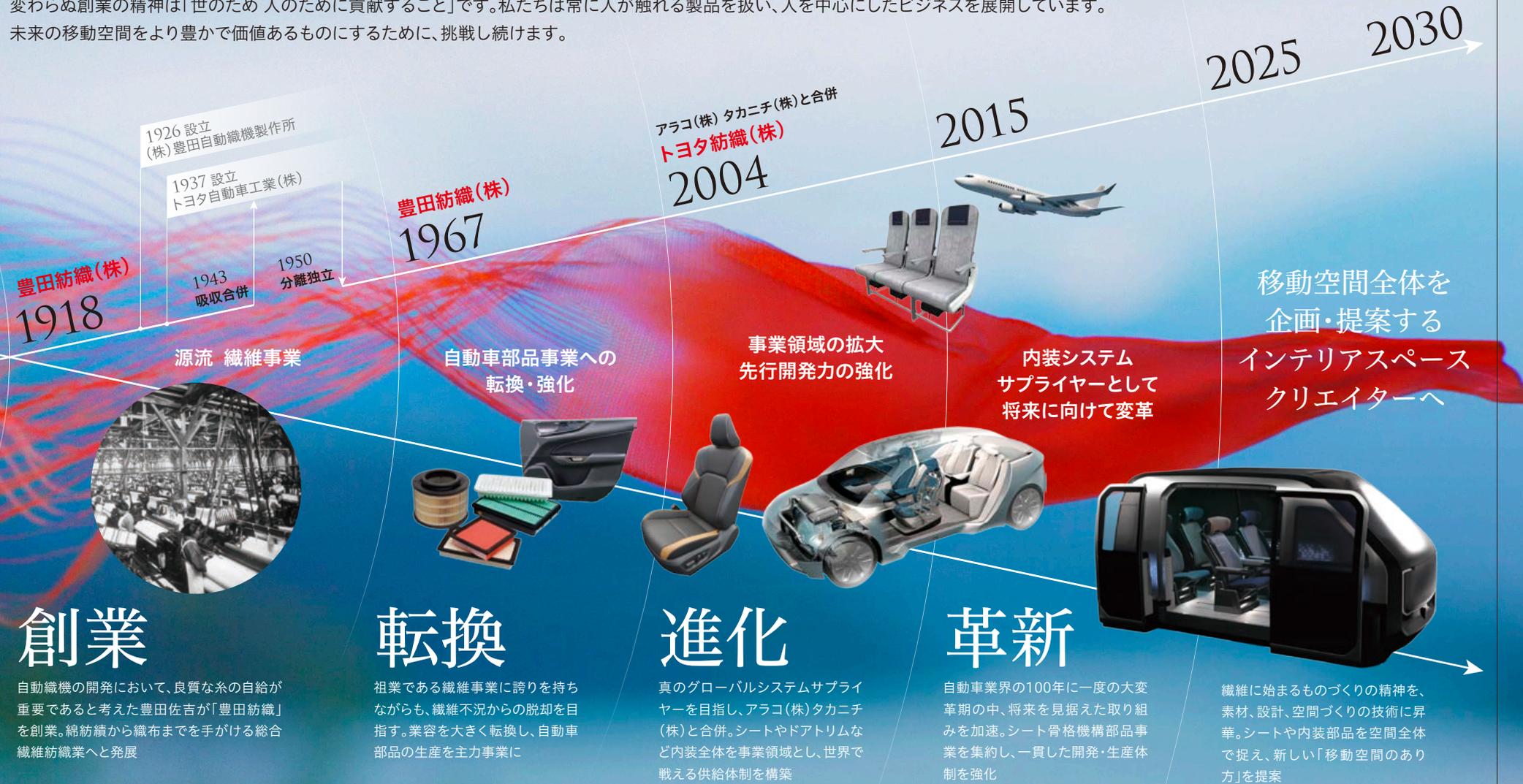
補足資料・データ



私たちの原点

世のため 人のため

トヨタ紡織は、時代の変化に応じて重要な決断を重ね、事業を変革してきました。変わらぬ創業の精神は「世のため 人のために貢献すること」です。私たちは常に人が触れる製品を扱い、人を中心にしたビジネスを展開しています。未来の移動空間をより豊かで価値あるものにするために、挑戦し続けます。



編集方針

トヨタ紡織のはじまりとこれから

- 私たちの原点
- ビジネスモデル
- 3つの強み
- 豊田綱領から紡ぐVision

価値創造ストーリー

目指す姿の具体化

戦略
2030年インテリアスペースクリエイターを目指して

社会課題の解決に貢献する

中期経営計画を遂行する

財務・非財務を戦略的に管理する

資本
イノベーションを生み出す強み

環境・社会
持続的な価値創造の基盤

ガバナンス
強靱なグローバル経営基盤の確立

補足資料・データ



ビジネスモデル

世界に届ける、快適な移動空間

トヨタ紡織グループは、自動車のシートや内外装製品、フィルターなどを開発・製造するグローバルな自動車部品メーカーです。企画から開発、製造、そしてトヨタ自動車をはじめとする日本内外の自動車メーカーへの供給までを一気通貫で実現します。お客さまの近くでニーズに合わせた最適な製品を提供し、世界中の人々に安全・環境・快適を追求した移動空間を届けます。

グローバル展開

23の国と地域 90拠点



売上収益

1兆 1,954.2 億円

移動空間 18,211



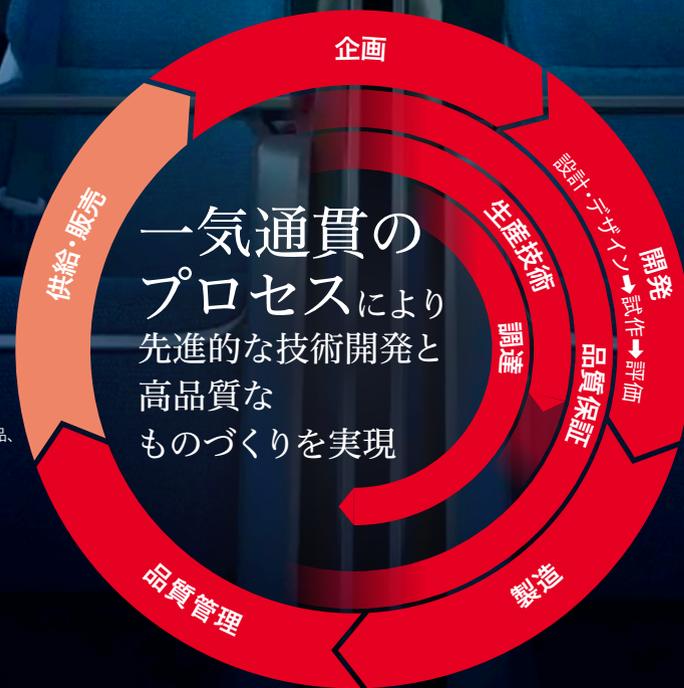
ユニット部品 1,330

FPT(フィルター・パワートレイン)製品、電動製品

自動車用シート世界市場シェア

12% 3位

出所:S&P Global Mobility データをもとに自社で算出



小型から高級車まで。セダンも。ミニバンも。

多様な車種ごとのニーズに応じた開発を並行して進め、最適な製品を提案



トヨタ自動車をはじめ、日本内外の多様な自動車メーカー向けに。

エンドユーザーまで意識した「先進的な技術開発と高品質なものづくり」を追求



自動車だけでなく、すべてのモビリティを。

航空機や鉄道など、さまざまな移動空間へ新たな価値を提供

編集方針

トヨタ紡織のはじまりとこれから

私たちの原点

● **ビジネスモデル**

3つの強み

豊田綱領から紡ぐVision

価値創造ストーリー

目指す姿の具体化

戦略

2030年インテリアスペースクリエイターを目指して

社会課題の解決に貢献する

中期経営計画を遂行する

財務・非財務を戦略的に管理する

資本

イノベーションを生み出す強み

環境・社会

持続的な価値創造の基盤

ガバナンス

強靱なグローバル経営基盤の確立

補足資料・データ

3つの強み

- グローバル人材の活躍
- 多様な価値観の結集
- 活躍を支援する環境

多様な価値観を尊重し、ともに学び・ともに育つ風土を育んできました。愚直に誠実に挑戦するチームワークを基盤に、現場力と改善力を兼ね備えた人材が競争力の源泉となっています。多様な人材が集まり、イノベティブなアイデアが生まれる環境を醸成することで、社員一人ひとりの能力を最大限に引き出し、会社全体の価値創造力を高めています。

- 時流に先んじた革新的な技術開発
- グローバルな開発体制
- 強固な研究開発の基盤

豊田綱領から受け継いでいる時流に先んじた飽くなき好奇心・探求心を持って技術開発に挑戦してきました。革新的な技術開発を通じて、安全・環境・快適を追求した製品を提供しています。グローバルで開発体制を整え、社会のニーズや地域特性を的確に捉えながら、移動空間の新しい価値を創造します。

ユーザーに一番近い
製品に対する技術

技術開発

グローバルに
豊富で多様な人材

人づくり

3つの強み

磨き上げられた
リーン生産^{※3}とJIS供給

ものづくり

- 高品質で高効率な供給体制
- 強靱なものづくりの基盤
- サプライヤーとの協働

「ものづくりは人づくり」という理念のもと、お客さま第一、絶え間ない改善、現地現物を大切にしてきました。JIT(ジャストインタイム)^{※1}やJIS(ジャストインシーケンス)^{※2}を核とした高効率な生産体制を構築し、改善文化と現地現物の徹底により、グローバルで安定した品質と供給力を実現しています。世界各地に生産拠点を展開し、地域ニーズに応じた高品質な製品をタイムリーに提供します。

3つの強みを基盤に、最適な提案を

トヨタ紡織グループは、革新的な技術開発力、高度なものづくり技術、グローバルな生産・供給ネットワーク、そしてそれを支える人材力を培ってきました。これらを活かし、単なる製品・サービスの提供にとどまらず、各業界や市場のニーズに応じた「最適な提案」を実現します。

※1 必要なものを必要なときに必要な分だけ生産する生産方式 ※2 Just In Sequence:顧客の生産スケジュールに基づいた適切な順序で製品を供給すること JITと併用することで、顧客と自社双方の在庫低減を可能にする
※3 ムダの徹底的な排除を通じて、品質・コスト・納期の最適化を図る生産方式

編集方針

トヨタ紡織のはじまりとこれから

私たちの原点

ビジネスモデル

● 3つの強み

豊田綱領から紡ぐVision

価値創造ストーリー

目指す姿の具体化

戦略

2030年インテリアスペースクリエイターを目指して

社会課題の解決に貢献する

中期経営計画を遂行する

財務・非財務を戦略的に管理する

資本

イノベーションを生み出す強み

環境・社会

持続的な価値創造の基盤

ガバナンス

強靱なグローバル経営基盤の確立

補足資料・データ

豊田綱領から紡ぐVision

創業の精神である 「世のため 人のため」 を受け継いで

トヨタグループの創始者であり、豊田紡織(現 トヨタ紡織)の創業者である豊田佐吉は、「人の役に立ちたい」「国家のためにつくしたい」という思いを胸に、自らの知恵により新しいものを創造する「発明」を通じて、社会に貢献することで事業を成長させました。これは今日という社会的価値と経済的価値を同時に実現すること、すなわち「CSV(Creating Shared Value)」を体現していたといえます。時代を先駆けした豊田佐吉の研究と創造、温かい家族主義への姿勢は、後継者にも脈々と受け継がれ、豊田綱領として広められてきました。私たちは、100年以上にわたって受け継いできたこの志を大切にしながら、経営上の信念・価値観・行動理念をTB Wayとして明文化しました。その実践を通じて、社会課題の解決に本気で取り組むことで、「社会に必要とされ続ける会社」を目指しています。

自動車業界は100年に一度といわれる大変革期を迎えており、当社グループを取り巻く環境も大きく変化しています。このような中、自らの目指す企業像を示したVisionで、「明日の社会を見据え、世界中のお客さまへ感動を織りなす移動空間の未来を創造する」ことを標榜しています。

当社グループは未来を見据え、モビリティの進化や、価値観の変化に柔軟に対応しながら、車室内で過ごす時間と空間を価値あるものに—すべてのモビリティへ“上質な時空間”を提供したいと考えています。

豊田綱領

豊田佐吉翁の遺志を体し

- 上下一致、至誠業務に服し、産業報国の実を挙げべし
- 研究と創造に心を致し、常に時流に先んずべし
- 華美を戒め、質実剛健たるべし
- 温情友愛の精神を発揮し、家庭的美風を作興すべし
- 神仏を尊崇し、報恩感謝の生活を為すべし

TB Way

先進的な技術開発と高品質なものづくりを通じて社会に貢献する

- 1.創造力と勇気をもって、夢の実現に向けて挑戦する。
- 2.より高い目標の実現を目指し、絶え間ない改善を行う。
- 3.現地・現物で課題を深く分析し、真因を追求する。
- 4.決断された事は情熱と使命感を持ち、一气呵成に実行する。
- 5.自己の業務領域には、プロ意識をもって全力で取り組み、結果には責任を負う。
- 6.常にオープンでグローバルな意識を持ち、多様な価値観を尊重し受け入れる。
- 7.良き企業市民として、良識ある行動をとり、社会との調和を目指す。
- 8.個人の人間性を尊重し、チームとしての総合力を発揮して成果を上げる。

Vision

明日の社会を見据え、
世界中のお客さまへ
感動を織りなす
移動空間の未来を創造する



編集方針

トヨタ紡織のはじまりとこれから

私たちの原点
ビジネスモデル
3つの強み

● 豊田綱領から紡ぐVision

価値創造ストーリー

目指す姿の具体化

戦略

2030年インテリアスペーススクリエイターを目指して

社会課題の解決に貢献する

中期経営計画を遂行する

財務・非財務を戦略的に管理する

資本

イノベーションを生み出す強み

環境・社会

持続的な価値創造の基盤

ガバナンス

強靱なグローバル経営基盤の確立

補足資料・データ